

支えあいが育む・地域の和

ふれあい馬宮

2016年1月号 (通巻 第41号)

発行者 馬宮地区社会福祉協議会 代表 矢部 恒男
所在地 さいたま市西区西遊馬533-1 馬宮コミセン2階
電話&FAX 048-626-2766



若い力も一役…赤い羽根共同募金

「謹賀新年」今年もよろしくお願いいたします

認知症サポート 友愛協助で皆仲良く

馬宮地区社協会長

矢部 恒男



障害者が地域で一人暮らしできるように厚生労働省は定期的に

障害者の自宅を訪問する、新たなサービスを始めることを決めた。今年の通常国会に、関連法改正案を提出し、障害者向けサービスの公定価格「障害福祉サービス等報酬」の次回に合わせ、2018年度からの開始を目指す。

(12月15日朝日)

終戦後の食糧危機にあえいだ1947年、平均寿命は男女とも55歳未満だったが、高度経済成長終盤の1972年には男性70・5歳、

女性75・9歳にのびた。その一方で、65歳以上が人口の7%以上を占める「高齢化社会」に突入していた。この年70歳以上の高齢者医療費が無料化され「福祉元年」といわれた。だが認知症は「寝たきり老人」対策に含まれたままだった。世界的にも経験がなかった高齢者急増が、高齢者医療の主流となることは想定外だったかも知れない。(小説「恍惚の人」は話題となった…)

先日深谷市内の利根川であった介護に不安の親子3人での入水一家殺人?事件等、介護難民を出してはならない。いずれにせよ見守りネットワークで学習した経験で、公助は勿論ご近所同士の友愛協助を発揮しましょう。

皆さんのまごころ(歳末たすけあい募金)を地元へ還元

元気地域プロジェクト

馬宮地区社協では歳末たすけあい募金を慰問(生活保護世帯を除く要支援世帯)や地域内福祉施設の支援・高齢者の見守り事業等、地域福祉の推進に使わせて戴いている事は既に「ふれあい馬宮」にも掲載されています。皆様もご承知のとおり。今年度は一部を申請方式にして、広く地域住民の皆さんに直接還元、もっと有効的に地域全体のコミュニケーション力の底上げを押し図れればという事で、地区自治連の了解も得ています。

馬宮まごころ基金補助金交付 地域コミュニケーション

ニティにつながる活動(平成27年10月～28年3月実施)歳末募金の取扱い活動期間)

例えば定期的に行われている各種サロンや世代間交流・子育て支援・ボランティア活動等で交付申請(ベ切1月30日必着)のあった事業に対し、当協議会で協議のうえ補助

金を交付します。金額は募金額や申請数で変動する為に未確定。自治会・個人・グループ等に問いませんが、馬宮地区内の活動に限りません。申請書は当地区社協窓口にて。弥生ふれあい会 季節のお料理とおしゃべりで楽しいひとときをどうぞ。馬宮地区内にお住まいの75歳以上の方ならどなたでも無料でご招待(月例会食の集いに参加の方は対象外) ●日時・平成28年3月8日(火)11時～13時 ●場所・馬宮公民館 ●定員50名 ●切(2月19日)。送迎の用意もあります。

※ 応募者多数の場合は抽選

※ 当日のボランティア3名募集

馬宮地区社会福祉協議会

電話 (626) 2766

所在 西遊馬533-1 馬宮コミセン2階

月・金曜・午後1～6時(祝日は休み)

馬宮地区 社会福祉協議会

ホームページを近日公開

おたのしみに!

受賞おめでとございます

10月27日(火)、市民会館おみやにて「さいたま市社協福祉大会」が開催され、多年にわたり地域福祉活動の推進にご尽力を頂いた皆様の功績に対し、平成27年度の表彰式が行なわれました。当地区におきましても次の方々を受賞されました。

市長賞(15年以上)

磯崎 千佳子 様

谷田貝 芙美代 様

会長賞(10年以上)

伊藤 彰 様

坂本 朱美 様

相良 富喜子 様

新井 秀子 様

浜淵 克子 様

石森 弘子 様

伊藤 三代子 様

齋藤 政子 様

込山 恭子 様

新井 秀子 様

平成27年度実績

ありがとうございました

(各種募金)

日赤募金 ¥612,200

赤い羽根共同募金 ¥1,069,950

歳末たすけあい募金 ¥963,391

(会費)

社協賛助会費 ¥1,250,700

(寄付金)

篠の会様より ¥10,000

春陽苑様より ¥8,000

介護
シリーズ

高齢時代をとともに支える

「居心地のよい場所」と「ほどよい刺激」

近頃多くなった「物忘れ」を歳のせいと決めつけていませんか。誰もが避けて通りたいと願う認知症ですが、もしかしたらと疑うことも早期発見のためには大切です。高齢化社会の日本では、統計的に85歳以上では4人に一人が、また最後の団塊の世代の人が85歳を迎える頃には3人に一人が認知症に陥るであろうといわれています。また、過剰なストレスが脳の一部を委縮させる原因のひとつであるという事が解ってきています。ストレス社会とも言われている昨今では、65歳以下の働き盛りの若い人たちに発症する「若年性認知症」もまた増えていきます。もはや認知症は誰もがなる可能性のある病気で高齢者だけの問題ではなくなつて

トレス社会とも言われている昨今では、65歳以下の働き盛りの若い人たちに発症する「若年性認知症」もまた増えていきます。もはや認知症は誰もがなる可能性のある病気で高齢者だけの問題ではなくなつて



みんな素敵な笑顔です

きています。そもそも認知症とは正式病名ではありません。病状別にきちんとした病名がいくつもあり、その治療法も全く異なるので、早期に専門医を受診する事が大切です。また認知症に限らず高齢者の問題は、孤立死や老老介護・在宅での看取り・貧困等問題は山積みです。当事者だけで悩みを抱え込まないようにサロンを開催したり、高齢者に対する理解を深める為の講演会を開催する等、地域



家族以外の人との会話が刺激



セラピードッグのぶん太君は人気者

ぐるみで積極的に支援に取り組む自治体が増えていきます。まずは左上のチェック表で自分や自分の周りに目を向けてみましょう。気になるときは、高齢者の困りごとに応じてくれる地域包括支援センターや近くの民生児童委員に連絡を。また同センターが開催する認知症の方やその家族、地域の誰もが利用できるオレンジ・カフェへ足を運んでみて下さい。

認知症サポーター養成講座開催

11月28日(土) プラザ民生児童委員・地域包括支援センター共催による認知症講座がプラザ自治会の後援を受け開催された。第3弾となる今回は、数ある講座の中から「みんなで見守る認知症」をテーマに、講師は「あなたも認知症サポーター」を掲げ、全国展開をしている認知症サポーター養成講座のキャラバン・メイトを務める「劇団にしき」。団員が福祉関係者やボランティアの素人で構成されているが、子供のうちから認知症を知ってもらおうと区内小中学校を回り、40回以上も講演をこなしている。解りやすい説明と楽しい寸劇を取り入れての講義はとても馴染みやすく、途中飛び入り出演した自治会長の演技にも拍手が。ゲーム感覚の脳トレ体操や予防の話等、今日から直ぐ役立つ話しに、聴いて大変よかったとの声が。[認知症の人への対応基本姿勢]▼驚かせない▼急がせない▼自尊心を傷つけない

「具体的な対応の7つのポイント」

- ① 先ずは見守る
- ② 余裕をもって対応する
- ③ 声を掛ける時は一人で
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ 相手に目線を合わせ
- ⑥ 穏やかに話しかける
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けてゆっくりと対応しよう。



恒例の絆コンサート開催

「えっ、マイク無いの？」会場の角々まで届く声量ソプラノの生の歌声に大感動で始まったコンサートも5年目。12月5日開催の今年はクリスマス楽曲を含むソプラノとピアノのジョイントやマリンバ演奏を堪能した。



第5回絆コンサートインまみや

ご存知？

▼すべての障害のある方：

西区障害者生活センター

☎623・1768

▼児童虐待に関する通告、相談：

☎189 (いちばやく)

児童相談所全国共通ダイヤル 子育てに関してどこに相談してよいかわからない場合もご相談ください。

▼ひきこもり相談センター：

☎851・5660 (火・金)

児童期から青年期を対象に不登校・ひきこもりのことでお悩みのご本人ご家族からの相談をお受けします。

編集後記

「ふれあい馬宮」41号をお届けいたします。

■昨年「介護」というテーマをシリーズ化してきましたがいかがでしょうか。皆様のお役に立てれば幸いです。今号でも認知症という身近な問題を取り上げました。地域で暮らす誰もが互いに助け合う関係の中で見守りが行われることを願っています。
■本年も「ふれあい馬宮」のご愛読をよろしく願います。

こんなことに

気づいたら連絡を...



私のこと...

- 家事が1人では大変になった
- 病院に1人では行けない
- 区役所から届いた書類が分からない
- 家族にも相談できない悩みがある
- 最近、よく転ぶようになってきた
- 時々、つまずいたり、ふらつくことがある
- 着替えがおっくうになった

など

気になる人がいる...

- 最近、外出している姿を見かけない
- 新聞がたまったままになっている
- 家の中から怒鳴る声が聞こえる
- ずっと雨戸が閉まったままになっている
- 最近、庭の手入れがされなくなった
- 洗濯物が干されなくなった
- 夜になっても明かりがつかない
- 服装が不自然なまま外出している
- 最近、顔色も悪く、やせてきた
- 見慣れない人が家に入出入りしている

など

相談連絡先 (馬宮地区担当)

西区南部圏域

地域包括支援センター (くるみ)

TEL 622-8103

FAX 622-8104

※ 相談は無料 秘密厳守 訪問可